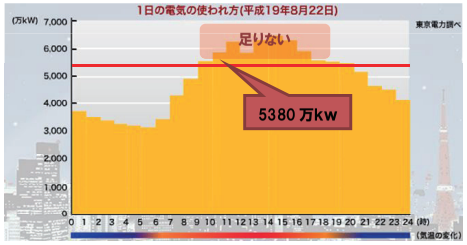
環境学習の拠点

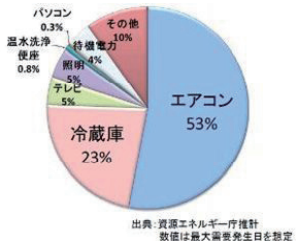
臨時号 2011年6月15日発行

エコ・ハウスたかねざわ通信

今年の夏は電気の供給量が１割減！

東日本大震災での原子力発電所事故により、今年の夏の電気供給量が、昨年の約 6000 万ｋｗから、今年は 5380 万ｋｗ（マイナス 10.3%）に落ちてしまうため、節電が必要になります。家庭でできるだけ節電を行い、被災地や医療、介護、産業に電気を譲りましょう！





出典：資源エネルギー庁推計
数値は最大需要発生日を想定

電力の需要が特に大きくなるのは 7 月～9 月の平日で、一日の中では 14 時頃が最も大きくなります。一日を通じた節電を心がけつつ、特に日中（9 時から 20 時）の節電が重要です。
上の円グラフは夏の日中（14 時頃）の消費電力（全世帯平均）の割合を表しています。在宅世帯は平均で約 1200W の電力を消費しています。エアコン・冷蔵庫・テレビ・照明は、家庭における電力消費の四天王と言われています。これらをうまく使うことを考えましょう！

消費電力×時間

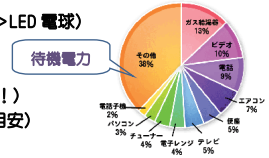
電気の節約を考えるとき、家電製品そのものが消費する電力（消費電力）と同様、使用している時間も考慮しないとなりません。
長い時間使用する家電は、消費電力が小さくても注意しないとなりません。もう一度、家庭にある電化製品をチェックしてみよう

家電製品の消費電力（目安）

	消費電力（W.VA）		消費電力（W.VA）		消費電力（W.VA）
充電器（携帯電話、デジカメ）	10～30	電気シェーバー	10～30	冷蔵庫	(1000～1500)
		ドライヤー	700～1200	洗濯機	(800～1500)
ACアダプター	10～200	カールドライヤー	500～1000	衣類乾燥機	(1000～1500)
デジタルカメラ	10～40	ヘアアイロン	50～500	エアコン（冷房）	(800～1300)
ビデオカメラ	20～100	コンタクト煮沸機	5～20	エアコン（暖房）	(1000～1500)
ノートパソコン	50～120	電気蚊取り機	5～20	空気清浄機	100～300
デスクトップパソコン	200～300	浴入器	200～300	加湿器	50～500
プリンター	30～60	炊飯器	500～1000	除湿器	500
レーザープリンター	1000～1500	IH炊飯器	700～1500	ホットカーペット	1000
テレビ	100～300	電気ポット	500～1000	電気毛布	200
テレビゲーム	20～200	ホットプレート	800～1200	電気コタツ	600～1000
DVDプレーヤー	30	コーヒーメーカー	500～1000	掃除機	(8000～1500)
HDレコーダー	50	麺つき機	800～1000		
CDラジカセ	20～50	電子レンジ	1000～1500		
ミニコンポ	50～100	ジューサー・ミキサー	800～1200		
ファクシミリ	100～200	アイロン	500～1200		
ビデオデッキ	30	スポンプレッサー	500～1000		
PS3.XBOX	300				

家庭でできる節電・・・できることからやってみよう

暑い夏が来る前に、今のうちやっておこう！（節電の準備）



□消費電力の少ない電球に変えよう！（白熱電球＞蛍光灯＞LED 電球）
□電球やかさの汚れをきれいにしておこう！
□液晶テレビなどの画面モードを省エネモードにしよう！
□トイレの便座の温度を下げよう！（できれば、OFF にしよう！）
□エアコンのフィルターを掃除しておこう！（2週間に1度が目安）
□エアコン室外機のまわりや吹出口の前のものを退かそう！
□南側の窓はグリーンカーテンやよしず、すだれ、遮光カーテンで直射日光を遮る準備をしよう！
部屋の温度を上げない工夫をしよう！
□冷蔵庫内の不要なものは捨てて整理しよう！
冷気を効率よく循環させるために、冷蔵庫内を詰めすぎないように準備しよう！
□冷蔵庫の設定温度を、可能な範囲で上げよう！（冷蔵庫にカーテンをつけるのも効果的）
□スイッチ付きタップやオフタイマーを準備しよう！（待機電力をカット！）

夏到来！特に気温３０℃を超える日中の午後１時～３時が注意

＜行動で節電＞

□気温 30℃を超えそうな日中１時から３時は、涼しい所へ出掛け（避難）しよう！
□生野菜、スイカ、お酢など、体を冷やす食べ物を食べよう！（食べ過ぎに注意！）
□氷、凍らせたペットボトル、保冷剤、氷枕などを使って体を冷やそう！
使用した保冷剤などを冷蔵庫でもう一度冷やすのは、夜にしよう！
□シャワーを浴びたり、スプレーで肌に水分を補給しよう！（気化熱で涼しく！）
□お風呂の残り湯で、朝夕打ち水をしよう！

＜電化製品をうまく使い節電＞

□【エアコン】室温設定温度を 28℃にしよう！（お年寄りや乳児のいる家庭は無理をしないで！）
使うときは、みんなで一緒の部屋で過ごそう！
□【エアコン】無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機や換気扇を使おう！
外気を取り入れ、部屋の中の空気が流れるようにしよう！
□【照明】日中は照明をなるべく消そう！
□【ジャー炊飯器】早朝にタイマー機能で１日分まとめて炊いて、冷蔵庫に保存しよう！
炊飯器の消費電力は 1000W前後と大きい。夕方の炊飯は控えると効果は大きいです。
□【待機電力】リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る。（プラグを抜こう！）
テレビ/照明/エアコン/炊飯器/電子レンジ/洗浄機付便座/電話の子機/携帯の充電器/ノートパソコン
□【電気ポット】お湯はガスコンロで沸かし、電気ポットの電源は切ろう！
□【洗濯機】容量の 80％程度を目安にまとめ洗いをしよう！
□【パソコン】日中、短時間であればノートパソコンの電源を抜こう！
□【掃除機】紙パック式はこまめにパックを交換しよう！できればモップや箒を使おう！
□【節水】食器のまとめ洗いやシャワー時間の短縮など節水を心がけよう！

4月24日(日)10:00～16:00　*里山文化の会*

里山と生物多様性＆カリン染め

指導:佐々木和也　先生

今年度の「里山文化の会」の始まりです。昨年度のCOP10を受けて、今年度のテーマを「伝統染色から生物多様性を感じる」とし、里山の生物から多様な恵みをいただき、そのいのちを粗末にしないで、布に色として映していくという、天然染色の原点をもう一度見直していきます。午後からは、6月28日(火)から歴史民俗資料館で開催されます「里山のいのちを映す草木染」に、展示する布をカリンで染めました。

今年の夏は節電しよう！緑のカーテンキャンペーン＆コンテスト

「緑のカーテン」とは、ゴーヤやアサガオなどつる性の植物を育て窓辺や壁面に花や葉で"よしず"を作り夏の日差しを和らげ、室内の温度上昇を抑える自然のカーテンのことです。今年の夏は大震災での電力不足が叫ばれています。誰もが節電を心がけなければなりません。特に電気の使用量の大きいエアコンの使用を控えるためにも、「緑のカーテン」づくりを推進していきたいと考えています。「緑のカーテン」を楽しみながらできる節電と地球温暖化防止対策として町内に広く取り組みの輪を拡げるため「緑のカーテンコンテスト」も実施いたします。

募集！　緑のカーテンコンテスト(案)～素敵にできたらちょっと自慢しよう！～

「緑のカーテン」がちょっとステキにできて節電や温暖化防止にもなったと思われたら、みんなに自慢しましょう！

＜募集要綱＞

1.応募対象　高根沢町にお住まいの方または事業所及び学校・幼稚園・保育園などの団体で今夏につる性の植物等を使って「緑のカーテン」づくりを積極的に行った方々。

2.応募方法　「緑のカーテン」をカラープリントまたはデジカメで写真を撮りエコ・ハウスたかねざわにメールでお送り下さい。その際、住所・氏名・連絡先を明記して下さい。

＊連絡をいただければ写真を取りに伺います。

＊他薦もOKです。(写真を撮る場合には相手側に了解をいただきます)

3.応募の規定

・平成23年7月1日(金)～8月31日(水)までに撮影したもの(最大3カットまで)

・カラープリントで提出の場合は、裏面に応募者の事業者名・名前を記入。

・応募写真のうち1枚は全体の様子(カーテンと建物等の位置関係)が分かるものをお願いします。

＊カラープリントは六切りサイズでお願いします。

＊応募作品の諸権利は主催者に帰属し、ホームページ以外にも展示・活用することがあります。ご了承下さい。

4.応募締め切り　平成23年9月10日(土)

5.展示＆表彰

・写真は特定非営利活動法人ふるさと未来Souのホームページ「緑のカーテンギャラリー」に掲載、元気あっぷむら、情報発信館、エコ・ハウスたかねざわに展示いたします。

・特にエコ・ハウスたかねざわではオープン投票をさせていただき、今年のステキな「緑のカーテン」を決めさせていただきます。

・ステキな「緑のカーテン」を作られた方には表彰状などを贈らせていただきます。

緑のカーテン相談室の開催
日時:5月22日(日)　10時～12時半　会場:エコ・ハウスたかねざわ

緑のカーテンづくりに挑戦したい方、いままでうまく作れなかった方などなど。苗床こと、肥料や水やりなど育成の仕方などを、お教えいたします。ぜひ、ご参加ください。

○共催　高根沢町　○後援　高根沢町教育委員会・高根沢町商工会・JAしおのや・情報の森とちぎ管理連絡協議会・元気あっぷむら(予定)

5月14日(土)10:00～12:00　*エコ・ガーデニング教室*

菊づくり～1回目～

指導:古口光夫先生　講師:小堀良一さん(高根沢菊の会　会長)

今回、高根沢菊の会会長の小堀さんが、菊づくりのノウハウを教えてくださることになりました。今までもスプレーギクや、1本立ちの菊づくりにも挑戦しましたが、菊は明るさの問題や虫がつきやすいこともあり、なかなか思うようにはいきませんでした。今回は福助づくりに挑戦しますが、菊づくりでも難しいようですので、めげずにできますでしょうか。今年になって蒔いた種は、天候不順のため思うようには育ちません！6月の気温が勝負です。

次回:6月11日(土)10時～12時
菊づくり(2回目)

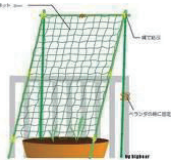
5月22日(日)10:00～12:00　*緑のカーテン相談室*

今年の夏は、グリーンカーテンで節電をしよう！

指導:古口光夫先生
講師:平澤和雄さん(小中学校に緑のカーテンを作られている方です。)

今年は節電！ということで、緑のカーテンキャンペーン＆コンテストを開催いたしますが、始めて緑のカーテンにトライする方々のために、エコ・ハウスにおいて緑のカーテンづくりの実践を見学しながら、網の張り方や、プランターの用土、肥料等のお話を聞き、参加者からは、いろいろな質問に答えていただきました。

9月になりましたら、また皆で集まって成果の報会を行いましょう！



5月22日(日)10:00～17:00　*里山文化の会*

里山展のための染色　イタドリ・ギシギシ・ミズキ

6月28日(火)～7月24日(日)まで、歴史民俗資料館で開催される「里山のいのちを映す草木染～天然の色から生物多様性を感じる～」に展示する、草木染めのストールを染色しました。イタドリ、ギシギシは草木ですから、染色できる時期が短いため時期を逃さないで染色しなければなりませんし、ミズキは樹木ですが、樹木は採取時期、生枝や生葉、枯枝や枯葉などの条件によって表れる色彩が異なりますので、草木染めの色は本当に一期一会の色です。

里山展をぜひ見に来てください。

次回:6月19日(日)10時～
里山展に向けての染色　クリ他